

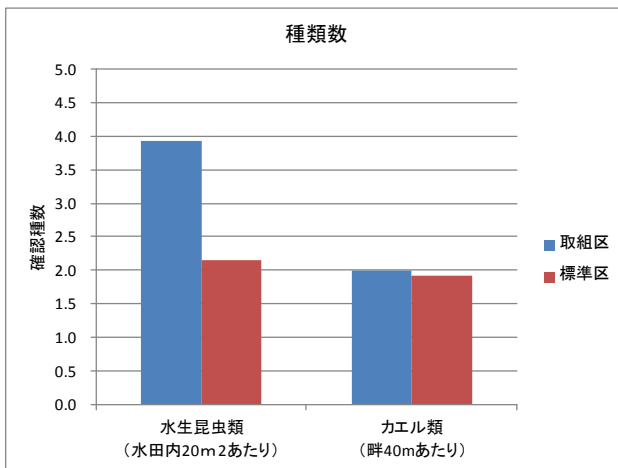
総合的病害虫・雑草管理（IPM）と組み合わせた魚毒性の低い

除草剤 1 回と畦畔機械除草 3 回以上

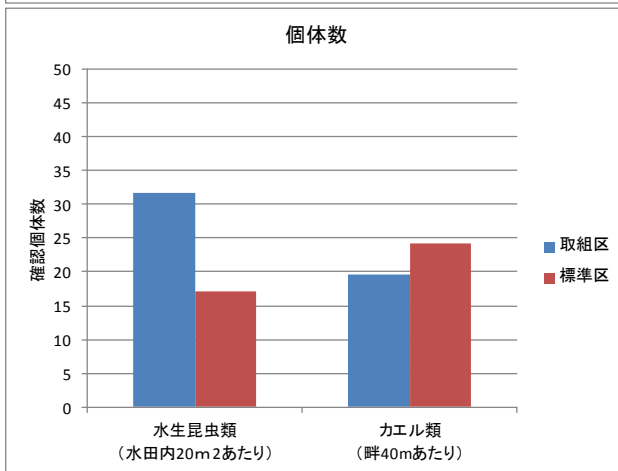
取組区と標準区の比較

調査地点数: 13地点	種類数		個体数		多様度指数※	
	取組区	標準区	取組区	標準区	取組区	標準区
水生昆虫類(水田内20m ² あたり)	3.9	2.2	31.7	17.1	1.13	0.51
カエル類(畔40mあたり)	2.0	1.9	19.5	24.2	0.78	0.70

※多様度指数は「種の豊富さ」と「個体数のばらつき」を評価したもので、**数値が大きいほど生き物が豊かでバランスが取れている**ことを意味する。



取組区の水田（若狭町）



取組区の水田（池田町）



取組区で多く確認されたアキアカネ（ヤゴ）

総合的病害虫・雑草管理（IPM）と組み合わせた魚毒性の低い除草剤 1 回と畦畔機械除草 3 回以上の取組区分について、取組区と標準区を比較すると、水生昆虫類の種類数及び個体数、カエル類の種類数について、取組区のほうが多くなる傾向が認められた。

また、多様度指数は水生昆虫類、カエル類ともに取組区のほうが高い結果となった。